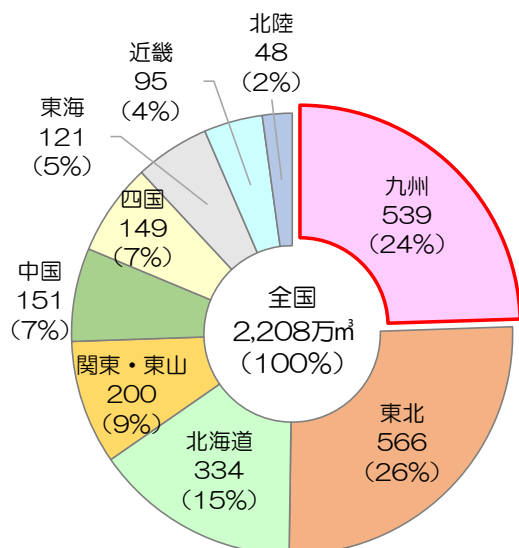


● 九州の素材生産量は全国の24%を占め、増加傾向で推移。

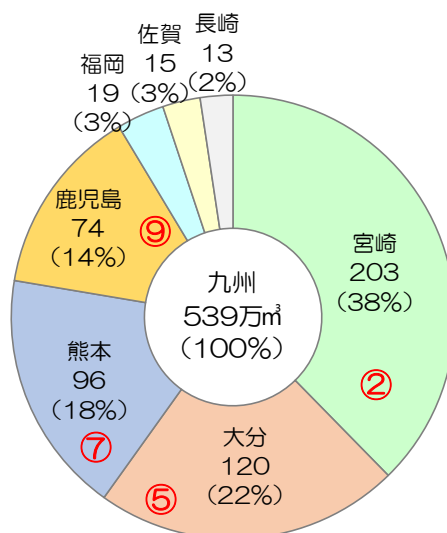


- 令和4年の九州の素材生産量は539万㎡で、全国の24%を占めています。
- 県別にみると、宮崎県が203万㎡（全国2位）、大分県が120万㎡（同5位）、熊本県が96万㎡（同7位）となっており、この3県で九州全体の約8割を占めています。

◇素材生産量（令和4年）
＜農業地域別＞



◇素材生産量（令和4年）
＜九州県別＞

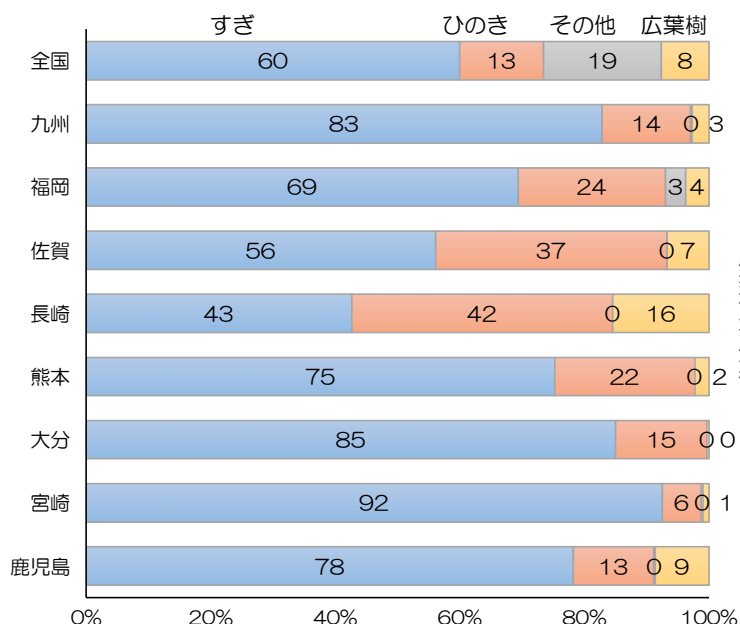


○数値は全国順位です。

資料：農林水産省統計部『木材需給報告書』（以下同じ）

- 九州の素材生産量を樹種別にみると、全国に比べすぎの割合が高く83%となっています。
- 九州の素材生産量は、平成14年まで減少傾向で推移していましたが、その後、増加傾向に転じ、全国に占める割合も徐々に高くなっています。

◇素材生産量の樹種別構成割合
（令和4年）



◇素材生産量（九州）と九州シェアの推移

